
















腎生検を受けられる患者さまへ

患者様用

患者氏名 : 様 受持医師名 : 受持看護師名 :

月日(日時)	/		/	
経過	検査前～検査まで	検査後	検査翌日	退院日
達成目標	①腎生検の目的や方法、合併症について理解でき、安心して検査に臨める。②検査の準備ができる。	合併症の出現がない。	合併症の出現がない。	退院基準が達成でき、退院ができる。退院基準： ①血液検査上、出血を認めない②創部に出血がない
治療・薬剤 (点滴・内服) リハビリ	持参薬を確認させていただきます。抗生剤の内服薬が処方されます。内服薬は12時に内服してください。 検査30分前頃より止血剤が入った点滴をします。出室直前に筋肉注射をします。	点滴は開始から約5時間で終了予定です。		
処置	身長・体重測定をします。バスタオルを準備していただきます。 	腎生検後、お腹から創部にかけてバンドを巻いて病室へ帰ります。	朝、医師が超音波検査と創部の診察をします。診察時バンドを外します。	看護師にて創部の観察を行います。
検査	16～17時頃、腎生検を行います(検査は1階の超音波室で行います)。 		早期、血液検査があります。看護師がお部屋に伺います。	
活動 安静度	腎生検前は安静度に制限はありません。超音波室にはベッドで行きます。 	検査後はうつぶせの状態です。帰宅30分後に医師と看護師の介助のもと仰向けになります。帰宅3時間30分後まではそのままで安静にいただきます。帰宅3時間30分後よりベッドアップ(30度)が可能になります。 	朝、医師による超音波検査で問題が無ければ病棟内歩行が可能となります。 	歩行可能です。退院日は無理のない生活をしてください。
食事	入院後は少量の飲水はかまいませんが、食事をご遠慮下さい。昼食も絶食となります。 	帰宅30分後より飲水が可能となります。帰宅3時間30分後より食事をとれるようになります。	通常どおり食べていただきます。 	通常どおり食べていただきます。
清潔	本日自宅できなかつた方は、午前中にシャワー浴または清拭をします。 午後からは、シャワー・入浴はできません。 	シャワー・入浴はできません。 	シャワー・入浴はできません。	自宅に帰られて夕方より可能になります。
排泄	検査後ベッド上での排泄となりますので、尿器で排尿の練習をします(バルーンカテーテルを挿入するかご相談させていただきます)。	翌朝の医師による超音波検査と診察が終わるまではベッド上での排泄になります。 	医師による超音波検査と創部の診察で問題が無ければトイレ歩行が可能となります。 	特に制限はありません。 
患者様及び ご家族への説明 生活指導 リハビリ 栄養指導 服薬指導	検査について医師・看護師より説明があります。		検査による合併症の出現がなかったかについて主治医より説明があります。 	看護師による退院時指導があります。退院療養計画書と退院処方を受けとってください。

注1 病名等は、現時点で考えられるものであり、今後検査等を進めていくに従って変わることがあります。

注2 入院期間については現時点で予想される期間です。